

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年5月19日(2016.5.19)

【公開番号】特開2014-210013(P2014-210013A)

【公開日】平成26年11月13日(2014.11.13)

【年通号数】公開・登録公報2014-062

【出願番号】特願2013-87232(P2013-87232)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月24日(2016.3.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数ゲームに亘って継続し得る特定状態における遊技内容に応じて、遊技者に有利な有利遊技状態に滞在させるか否か又は当該有利遊技状態に移行させるか否かを決定する決定手段と、

前記特定状態において特定状態中演出が実行されるように演出実行手段を制御する演出制御手段と、

を備え、

当該演出制御手段は、

前記決定手段により前記有利遊技状態に滞在させること又は当該有利遊技状態に移行させることが決定された場合に、前記特定状態において当該決定に対応した内容の演出が実行されるようにする状態中実行手段と、

前記決定手段により前記有利遊技状態に滞在させること又は当該有利遊技状態に移行させることが決定された後の有利遊技状態である状況であっても、前記特定状態中演出を継続させる継続手段と、

を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記演出制御手段は、前記有利遊技状態の滞在又は移行を発生させることなく前記特定状態を終了させる契機となり得る所定契機が発生した場合に、前記継続手段により継続されている前記特定状態中演出を終了させて前記有利遊技状態であることを遊技者に認識させる演出が実行されるようにする継続終了手段を備えていることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記継続終了手段は、前記継続手段により前記特定状態中演出が継続されている状況において前記所定契機とは異なる契機が発生した場合にも当該特定状態中演出を終了させるものであることを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

絵柄を可変表示する絵柄表示手段と、

前記絵柄の可変表示を開始させるべく操作される始動操作手段と、

当該始動操作手段が操作された場合に役抽選処理を実行する役抽選実行手段と、  
前記絵柄の可変表示を停止させるべく操作される停止操作手段と、

前記始動操作手段が操作されたことに基づいて前記絵柄の可変表示が開始され、前記停止操作手段が操作されたことに基づいて前記絵柄の可変表示が停止されるように、前記絵柄表示手段を制御する可変表示制御手段と、

前記絵柄の可変表示が停止された場合に前記役抽選処理の結果に対応した停止絵柄が表示されたことに基づいて入賞対応特典を遊技者に付与する入賞対応付与手段と、  
を備え、

前記所定契機及び前記異なる契機は、前記役抽選処理のそれぞれ異なる抽選結果、又はそれぞれ異なる入賞結果となったことに基づき発生することを特徴とする請求項 3 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記有利遊技状態は所定ゲーム数が消化された場合に 1 単位の実行回が終了する構成であり、

前記決定手段は、前記特定状態における遊技内容に応じて、前記有利遊技状態の前記 1 単位の実行回を開始させるか否かを決定するものであり、

前記継続手段により前記特定状態中演出の実行が継続されている状況であっても前記有利遊技状態の継続ゲーム数が消化される構成であることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 6】

前記有利遊技状態において当該有利遊技状態の残りの継続ゲーム数が表示されるようにするゲーム数表示手段を備え、

当該ゲーム数表示手段は、前記継続手段により前記特定状態中演出の実行が継続されている状況が終了した場合、当該タイミングにおける残りの継続ゲーム数が表示されるようにするものであることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決すべく請求項 1 記載の発明は、複数ゲームに亘って継続し得る特定状態における遊技内容に応じて、遊技者に有利な有利遊技状態に滞在させるか否か又は当該有利遊技状態に移行させるか否かを決定する決定手段と、

前記特定状態において特定状態中演出が実行されるように演出実行手段を制御する演出制御手段と、  
を備え、

当該演出制御手段は、

前記決定手段により前記有利遊技状態に滞在させること又は当該有利遊技状態に移行させることが決定された場合に、前記特定状態において当該決定に対応した内容の演出が実行されるようにする状態中実行手段と、

前記決定手段により前記有利遊技状態に滞在させること又は当該有利遊技状態に移行させることが決定された後の有利遊技状態である状況であっても、前記特定状態中演出を継続させる継続手段と、  
を備えていることを特徴とする。